



info

ショートカットキー使ってますか?

絶対に覚えて使った方が便利です!是非覚えましょう!

今月末でWindows XPは終了です!

Qinfo3月号でもお伝えしましたが一般販売、法人向け販売問わず windows xpの新規販売が6月末で完全に終了します!

以後は、有無を言わずWindows Vistaを購入する事になります。

Vista対応していないアプリケーションや古いドットプリンタや、ラベルやレシートを発行する特殊なプリンタなど周辺機器は大丈夫ですか?

パソコンが壊れてWindows Vistaのパソコンに買い替えてから

「うわ!!!正常に動かない!!!」とならない為にも前もって準備しておきましょう!

コピー	Ctrl+C	普段は右クリックしてコピーを選択
切り取り	Ctrl+X	普段は右クリックして切り取りを選択
貼り付け	Ctrl+V	普段は右クリックして貼り付けを選択
全てを選択	Ctrl+A	普段は左クリックを押しながら選択する
全角カタカナに変換	[F7]	
半角カタカナに変換	[F8]	
全角英数字に変換	[F9]	
半角英数字に変換	[F10]	

今、Windows XPのパソコンを購入しておいて延命する?
 今、Windows Vistaに対応している周辺機器を揃えてしまう?

マイクロソフトからすると「古いOSなんか売らずに新しいのを売って儲けるぜ!」てな訳ですがユーザーからすると迷惑な話ですね。(笑)

下のメーカー以外の機器も含めてメーカーに対応状況を
問い合わせ確認しておく事をお勧めしますよ!!

主なプリンタのメーカーのホームページアドレスなどを
掲載しておきますので是非、御確認ください!

フジゼックス	http://www.fujixerox.co.jp/
エプソン	http://www.epson.jp/
キヤノン	http://canon.jp/
フジツブ	http://jp.fujitsu.com/
リコー	http://www.rioh.co.jp/
オキ	http://www.okidata.co.jp/

連載企画 “一丁啞” が行く! 第5回: 環境問題は重要

昔あるお客様に「コンピュータの環境が問題です」と言ったところ、しばらくしてそのお客様から『パソコンを陽のあたる2階に持って行きました』と連絡があり、社員一同椅子から落ちたという笑うに笑えない“事件”がありました。

地球環境問題が重要であるということもさることながら、コンピュータの環境問題も大変大切なことなのです。ここでいう“環境”とは「使用環境」のことで、メモリーやハードディスク等のハードウェア、OSやインストールされているアプリケーション、ドライバー等のソフトなどパソコンの“内部環境”と、社内LANやインターネット等のネットワーク、プリンター等の周辺機器などの“外部環境”を指します。それらの環境が使用目的に合致し、相互にうまく最適な連携をとることによって、快適な使用環境が生まれるのです。

大勢が乗る車のエンジンが小さければスピードが出ない、荷台が小さければたくさんの荷物が運べない、早く行きたくても道路が渋滞していれば時間がかかる、などというのと同じです。

先月号でお話した哀れな男は、Office2007をアンインストールし、再度、Outlook2007のみをインストールしてみたのですが、既に余計なプログラム等がセットされている状態で速度は向上せず内部環境は最悪に。結局ハードディスクをフォーマットしてWindowsから再インストールする羽目になってしまいました。Windowsを再インストールするということはほぼ新品状態に戻すということですので、それまで使っていたものの環境に戻すのに多大な労力を要し、その間、仕事が進まないという最悪の事態に追い込まれてしまいました。

コンピュータの世界でも環境問題は重要課題です。
お互いにはまらないように気をつけましょう。



ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!

わかりやすい!

難しい用語を使わない | T講座

Vol.6

変わりゆくケータイ電話産業

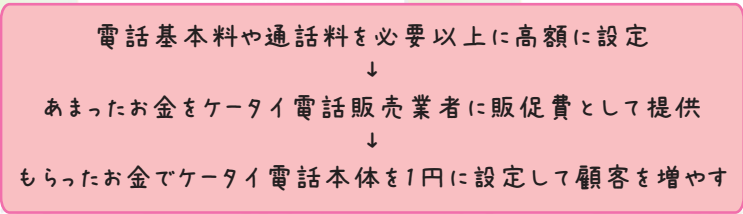
「21時～1時以外はソフトバンク同士は誰とでも通話無料!」「家族間は24時間通話無料!」「学生は基本料3年間無料!一般の人も980円!!」「しかもケータイ電話本体も無料!!!」

今までずっと5000円程度の基本料を払った上に30秒10円程度の通話料を払ってきた我々からしたら「おいおい・大丈夫なのかよ?それとも今までポツたくっていたの?」と言いたくなるようなケータイ電話の料金を巡る激変っぷり・・・
一体何がどうなっているのでしょうか?

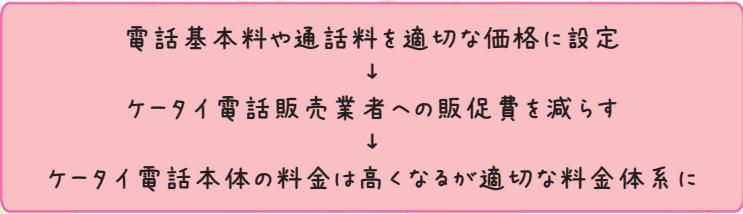
今回は少し文章が長くなってしまいますがケータイ電話料金のナゾを解いてみましょう。

ややこしいので先に今までの料金体系とこれからの料金体系の違いを書きましょう。
とりあえず下の図を見てください。

今までの料金形態



この先の料金形態



このようにケータイ電話各社の努力ももちろんありますが、単純に大出血サービスで安くなったのではなく、ケータイ電話を取り巻くお金の流れが変わったと言えます。

今までの料金体系は、通話やメールなどケータイ電話を多く利用しないユーザーが必要以上に高額な基本料を取られる事になり、適切でないという国の指摘などもありました。その上に高性能カメラ、ワンセグのテレビや音楽再生機能、美しい液晶ディスプレイなど高性能化に比例してケータイ電話本体の価格も上昇してしまい、販売店としても電話本体を1円など低価格にするには、ケータイ本体を売った時にケータイ事業者からもらえる販促費(販売奨励金(インセンティブ))だけではまかなえない状況になってしまいました。

そのような折に、Vodafone改めソフトバンクがケータイ電話業界に激震を起こしました。
「電話基本料980円!ケータイ電話本体無料!ソフトバンク同士は通話無料!」
どうしてそんな事が出来るのか? どういうしくみなのか?



一体ソフトバンクがどのような変化をおこしたのかを書いてみましょう。

まず、電話基本料980円と通話料無料にする為には、今まで高めに設定されていた料金体系を適切な価格に改定する事で解決しました。
しかしそれでは電話本体がどんなに型遅れの機種でも数万円、最新の高性能機種は製造するのにパソコンとおなじくらいかかるので10万円程度してしまいます。
「ケータイ電話1台10万円するけど通話料安いよ!」では誰も買ってくれませんよね。
そこでソフトバンク自身がクレジット会社も兼ねて割賦で料金を取る事にしました。
4万円の機種を24回払いにすると、単純計算で1月あたり1700円弱になります。
これに2年間は解約機・機種変更しない契約を結ばせる代わりに、補助金を月々1800円程度だして本体の料金を無料にしまった訳です。
これでケータイ本体無料、基本料980円、通話料無料を実現した訳です。

「なんかややこしいな・・・」

と思ったのではないのでしょうか?私の文章力がないだけではありませんよ!多分(笑)
“電話の本体をクレジット契約させて電話料金から引き落とす” などという手法は日本では当然初めてでしたから、少なからず混乱をきたしました。
しかもソフトバンクの宣伝のやり方が“2年間機種変更さえない”という強力な縛りや“ソフトバンク同士の通話料が無料だが21時～1時の時間帯は有料”という料金システムを老眼でない人がみても見えない程の大きさの字で書いたりした為に、余計にややこしくなり当初は“ソフトバンクの孫氏がまた節操のないやり方を・・・”なんて批判も浴びました。

しかし蓋をあけてみると、普段ケータイ電話をあまり使わない方を中心に“ややこしいけど結果的に月々の電話代は安くなった!”と評判で新規契約獲得数は十数か月ダントツで1位になり、他社もソフトバンクの動向を無視する訳にもいかず、遅れて家族間の通話料を無料にしたり電話本体を割賦払いにしたりと、従来のケータイ電話業界のスタンダードなビジネスモデルが崩壊してきているのが現在のケータイ電話業界の状況になります。

弊社でも電話の交換器の老朽化に伴い、PHSを社内では子機として使用して会社の電話回線から発信出来るようになるシステムを導入するらしいんですね。何故かそのPHSが外出した時はPHSとしてではなく、通話料の安いIP電話として発信出来るという、もう何がなんだかわからないモノを導入予定だそうです。私はどういったものなのか全く把握してませんが「そんなことできるのかー!すごいなー!」と、ただ関心しております(笑)
電話だけでなく、色んなシステムが誰にでもすぐに理解できるシンプルなものになれば良いのになあ・・・
と日々感じています。
皆さんもそう思いますよね?

【発信元】 シスポー株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16

TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130

e-mail info@sysport.co.jp

HomePage http://www.sysport.co.jp

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポー】で検索!!!